

料率改定も大幅赤字

◇収入支出予算概要（一般勘定）

【収入】	単位万円		
	26年度予算	25年度予算	前年比
保険料収入	86,987	82,525	4,462
事業収入	392	386	6
雑収入他	1,966	2,013	-47
経常収入	89,345	84,924	4,421
【支出】			
事務費	5,151	5,254	-103
保険給付費	50,097	48,002	2,095
納付金	39,348	44,775	-5,427
保健事業費	5,598	5,348	250
その他	522	568	-46
経常支出	100,716	103,947	-3,231
経常収支	-11,371	-19,023	7,652

平成26年度収支予算および事業計画などを審議する理事会・組合会が2月14日、神戸新聞本社会議室で開かれ、原案通り承認されました。今年度も納付金負担が響き、経常収支で1億1371万円の赤字となりました。

た。今年度より保険料率を8・1%に引き上げたにもかかわらず、準備金と別途積立金から1億5000万円を繰り入れて収入を確保するなど、今回も厳しい予算編成となりました。

平成26年度予算

圧迫続ける納付金負担

経常収入は8億9345万円（前年度予算比44.21万円増）。一方、経常支出は10億716万円（同32.31万円減）。経常収支は1億1371万円の赤字（同7652万円減）で、マイナス幅は縮小したものの2年連続の1億円超となりました。

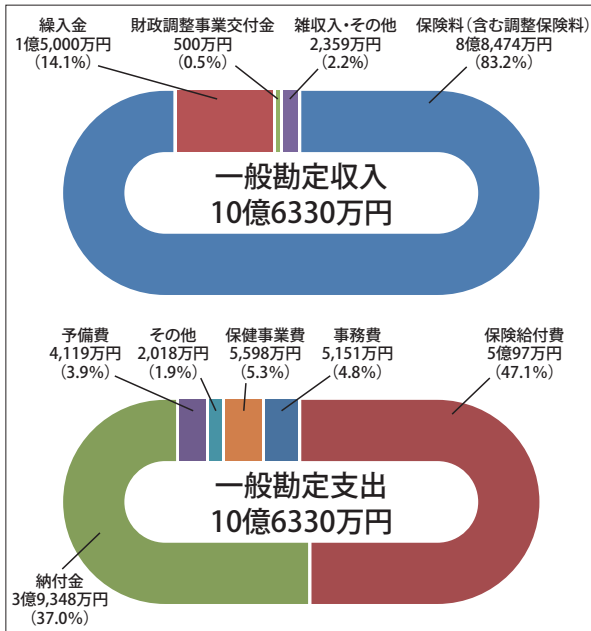
収入に対する支出超過分を補う繰入額は別途積立金から7000万円、準備金限度外部分から8000万円。平成25年度に準備金の保有水準が緩和され、予算への繰り入れが可能となったため、苦しい台所事情は変わりません。

別途積立金、準備金の蓄えを取り崩しての予算編成も限界が見えてきました。今後、料率改定と健康意識の向上、疾病予防に向けた保健事業で財政の適正化を図り、難局を乗り越えなければなりません。

概要

収入

収入のメインとなる保険料は8・1%に改定したため8億6987万円（前年度比4462万円増）。算出には被保険者数1790人、平均標準報酬月額48万5182円などを見込みました。そのほか事業収入、雑収入はほぼ前年度並みで計上しました。



支出

主な支出である保険給付費は5億979万円（同2095万円増）としました。内訳は法定給付費4億9256万円（同2198万円増）、付加給付費841万円（102万円減）。納付金は3億9348万円の前年度より5427万円減額となりました。24年度実績を基準に算出される

◇収入支出予算概要（介護勘定）

単位万円

収入		支出	
科目	予算額	科目	予算額
介護保険料	8,630	介護納付金	9,363
繰越金	740	介護保険還付金	7
合計	9,370	合計	9,370

介護保険料引き上げ

前期高齢者納付金の減少が大半を占めました。しかし前期高齢者の加入者数、給付費で納付金額が左右されるため、年ごとに金額の増減は避けられません。また保険料収入の45%を占めるなど安定した財政運営のネ

ックになっていきます。事務費は、総額5151万円（同103万円減）。特定健診・保健指導、疾病予防などの保健事業費に5598万円（同250万円増）を計上、前年度並みの事業を実施します。

国の代行として当健保組が徴収している介護保険料の料率を現行1・16%から1・2%に改定しました。厚労省から通達された26年度介護納付金は9363万円、前年度より330万円増加。一方、現行料率での見込み額は8324万円、繰越金740万円を加えても不足となるため料率を引き上げました。

「ウォーキング・チャレン

**富士山山頂
24人が達成**

ウォークイベント

（富士山山頂到達者）

目指せ！富士山頂。てくてく450^キが、このほど締め切られ、参加者96人のうち24人が見事「登頂」を果されました。達成された方々には、近く賞品をお渡ししますので、しばらくお待ちください。

実施期間は平成25年12月16日から3月15日まで。参加者の平均距離は361・89^キ、1日の平均歩数8024歩でした。

達成者の中でトップは「180万1759歩、900・9^キ」。富士山頂までを二往復した健脚の持ち主でした。達成者の平均距離は平均555・3^キ、1日の平均歩数12339歩となっています。

26年度も「ウォーキング・チャレンジ」は実施予定です。今回の反省を踏まえ、使いやすいシステムに変更、参加者の利便性を高めるべく検討しています。詳細は決まり次第お伝えします。

□平成25年度秋季定期健診□
(受診率・有所見率)

事業所名	受診対象者	受診者	受診率	有所見者数	有所見率
神戸新聞	881	836	94.9%	443	53.0%
輸送センター	64	64	100.0%	47	73.4%
事業社	87	87	100.0%	47	54.0%
文化センター	44	41	93.2%	15	36.6%
健保組合	2	2	100.0%	0	0.0%
ラジオ関西	47	47	100.0%	21	44.7%
サンTV	173	134	77.5%	65	48.5%
デイリー	41	35	85.4%	13	37.1%
サン神戸社	16	11	68.8%	4	36.4%
総合印刷	148	138	93.2%	68	49.3%
(旧総合出版)	13	13	100.0%	4	30.8%
神戸興産	26	26	100.0%	14	53.8%
総合折込	40	40	100.0%	24	60.0%
文化財団	3	3	100.0%	1	33.3%
厚生事業団	5	5	100.0%	5	100.0%
エルマガジン社	70	68	97.1%	25	36.8%
プレスセンター	15	15	100.0%	10	66.7%
地域創造	26	23	88.5%	14	60.9%
新聞会館	4	4	100.0%	2	50.0%
DSクオリティ	55	51	92.7%	31	60.8%
任意継続	74	40	54.1%	30	75.0%
計	1,834	1,683	91.8%	883	52.5%

(注1) 有所見者数は労働基準監督署への報告数(所見のあった者の人数)
(注2) 受診対象者から休職者、退職者、緊急雇用などは除いた。

25年秋季定期健診

受診率 **91.8%**

11事業所で100%達成

「平成25年度秋季定期健康診断」は受診率91・8%、有所見率52・5%となりました。前回の「平成25年度春季定健」と比べ、受診率で1・3ポイント減、有所見率は2ポイント減。受診率は16事業所で9割超となり、健康管理への高い関心を示しました。

一方、有所見率は、わずかに改善されましたが、ほぼ横ばい状態でした。今回、全従業員が受診したのは11事業所で、前回比で1増となりました。他の事業所も概ね9割の受診率となった反面、サン神戸映画社は68・8%と前回

平成25年度秋季定健 受診者総数 1,683人
平成25年度春季定健 1,717人

【総合判定】

A (異常なし)	333人 (19.79%)	183人 (10.66%)
B (軽度異常)	137人 (8.14%)	143人 (8.33%)
C (要経過観察)	593人 (35.23%)	789人 (45.95%)
D (要治療)	469人 (27.87%)	436人 (25.39%)
E (要精密検査)	151人 (8.97%)	166人 (9.67%)

【項目別A判定(異常なし)数】

BMI (肥満)	1,147人 (68.15%)	1,186人 (69.07%)
ヘモクロビンA1c (糖代謝)	1,483人 (88.12%)	1,513人 (88.12%)
中性脂肪	1,234人 (73.32%)	1,273人 (74.14%)
LDL-cho (コレステロール)	1,297人 (77.06%)	1,371人 (79.85%)
γ-GTP (飲酒)	1,282人 (76.17%)	1,349人 (78.57%)
血清尿酸 (痛風)	1,344人 (79.86%)	1,403人 (81.71%)
血色素量 (貧血)	1,560人 (92.69%)	1,591人 (92.66%)



志手淳也氏

結果甘く見ず再検査を

産業医志手淳也氏

比11・2ポイント減と大きく後退。デイリースポーツも85・4%と高率ながらも前回比9・6ポイント減となりました。

総合判定結果を見ますと、「A異常なし」、「B軽度異常」は合計で約3割程度でした。各項目別に「B」を含む異常者の頻度は肥満32%、糖代謝異常12%、中性脂肪やLDL-Cコレステロールの脂質代謝異常25%、お酒の飲み過ぎを示すγ-GTP 24%、痛風の母体となる尿酸高値20%、貧血7%程度。前回の春季健診結果とほぼ同様で、明らかな改善傾向はみられません。

「D要治療」「E要精密検査」判定の中から、特に異常値が著しい受診者を私がピックアップ。198人に「医療機関受診勧告」の手紙を送付しました。3月末現在、「勧告」の返信は37人

〔表1〕「春季定期健康診断」神戸地区会場一覧

会場名	期間	受付	女性受診日
西神印刷センター	5月13日～16日	13日14時30分～17時 12日～16日15時～17時	13日14時30分～15時
サンテレビジョン	5月20日、21日	10時～16時30分※	設定なし
神戸新聞本社17階 「健康管理クリニック」	5月26日～30日	9時30分～17時※	26日9時30分～12時 27日13時30分～16時 28、29日16時～17時

※休憩時間 12時30分～13時30分

にとどまっております。皆さん、明らかな症状がないからと自分の健診異常値を甘く見ていませんか？

糖尿病や肥満、高脂質血

症、高尿酸血症は動脈硬化の原因となります。これらの症状を放置していると、脳梗塞や心筋梗塞、腎不全、下肢動脈閉塞による下肢切断などの命に係わる事態と

なります。症状が出てからでは、ほとんどが手遅れとなります。どうか早急に対処してください。（大阪府済生会中津病院副院長、循環器内科部長）

5月に春季定期健診 期間中の受診忘れずに

平成26年度「春季定期健康診断」が5月から一か月間、神戸新聞本社のほか県内外で行われます。健康管理の柱ですので、必ず受診してください。

検査内容は以下の通り。

- ①身長・体重・BMI・腹囲
- ②尿検査
- ③視力
- ④聴力
- ⑤血圧
- ⑥心電図
- ⑦胸部X線
- ⑧血液検査
- ⑨問診
- ⑩診察

今回、定期健診代用となる人間ドック受診月は4、5月です。ただし、事業主から配布される「健康診断問診票」と、40歳以上の方は「特定健康診査・生活習

慣病健診問診票」を自宅に届いた「人間ドック健診結果」のコピーとともに、必ず神戸新聞健保組合まで提出してください。神戸地区の3会場は、受付は加入する全事業所が対象。各会場の日程が異なる

ため、業務に合わせられます。日程、場所などは〔表1〕を参考にしてください。また定期健診は、県内外の支社総局管内にある医療機関でも実施します。期間、場所などは各事業所の担当者にお問い合わせてください。例年通り、今回の健診結果データをもとに「特定健康診査・特定保健指導」も

新しい議員

新しい職員

新しい選定議員（敬称略）	
新	旧
常務理事	田畑道昭
大臣正美	神戸新聞社 企画総務局長
神戸新聞社 営業局次長	皆川広一
桃田武司	

人事異動に伴い、3月1日付けで神戸新聞健康保険組合選定議員の一部に交代がありました。詳細は名簿「新しい選定議員」をご覧ください。



4月1日より神戸新聞健康保険組合に入社しました山崎智美（やまざき・ともみ）
 〓 写真 〓です。以前、他企業の健康保険組合に勤務していましたので少しばかり健保業務の知識はありますが、不慣れな部分もあると思います。一日も早くお役に立てるように頑張ります。